

報道関係者各位

日本メドトロニック 糖尿病治療中の患者さんに経済的支援を開始
—新型コロナウイルス感染拡大の影響で弊社製品を用いた
糖尿病治療の継続が難しい患者さんに向け
医療費自己負担額の一部を支援—

日本メドトロニック株式会社(本社:東京都港区)は、2020年7月1日より、ダイアビーティス事業部製品を使用して糖尿病治療を行う患者さんで、新型コロナウイルス感染症の影響により本人または生計維持者が失業し治療の継続が難しい方を対象として、本人が支払い済みの医療費自己負担額の一部を支援する期間限定の施策を開始いたします。

ダイアビーティス事業部では、糖尿病治療に用いられるインスリンポンプ(CSII療法)*、リアルタイムCGM機能搭載インスリンポンプ(SAP療法)**、持続グルコースモニタ(CGM)***などの製品を提供しています。いずれも1型糖尿病などインスリン依存型の糖尿病患者さんが主に用いるデバイスの一つで、代替療法と比較し、良好な血糖コントロールを得られること^{1,2,3}が知られています。これらの製品は、日常生活の中で患者さん自身が管理し使用するものです。

糖尿病は新型コロナウイルス感染時に重症化するリスクが高い可能性があり注意が必要であることが日本糖尿病学会や米国糖尿病学会から報告^{4,5}されています。新型コロナウイルス感染症の拡大が個人および社会経済に与える影響は甚大であり、糖尿病患者さんは様々な環境の変化に対応しながら、日々の血糖管理を行う必要があります。特に治療法の変更は血糖コントロールを損なうおそれがあるばかりでなく、日常生活への影響も通常時に比べて大きくなることでより一層懸念されます。

この施策を通じて治療継続を支援することにより、一人でも多くの糖尿病患者さんが安心して生活を送ること、そして早期に職を得て新しい一步を踏み出す一助となることを期待しています。そして、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、全ての糖尿病患者さんが平穏な生活を取り戻すことを心より願っております。

■メドトロニック新型コロナウイルス感染症特別支援策の詳細

【支援対象者】(支援要件)

以下の各号の要件を全て満たす方を対象とします。

1. 日本国政府が緊急事態宣言を発出した2020年4月7日以降において、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ご本人またはその生計維持者(扶養者)が失業し、申請の時点で失業中であると認められる。
2. 1の緊急事態宣言発出日から失業時点までの期間、日本メドトロニックダイアビーティス事業部(以下、「メドトロニック」といいます。)製品****を使用しており、インスリンポンプ療法(CSII療法)、リアルタイムCGM機能搭載インスリンポンプ療法(SAP療法)、持続グルコースモニタ(CGM)のうち、いずれかの治療を医師の指導のもとで行っていた、または失業中の現在もなお継続して行っている。
3. メドトロニック製品****を継続して使用する意思があり、主治医が継続使用に同意している。

4. 申請の時点およびこの支援を受ける期間において、小児慢性特定疾病医療助成または生活保護法による医療扶助を受けていない。

***日本メトロニックダイアビース事業部製品

対象治療	製品
インスリンポンプ療法 (CSII 療法)	ミニメド 640G/620G インスリンポンプ パラダイム 722/712 インスリンポンプ
リアルタイム CGM 機能搭載 インスリンポンプ療法 (SAP 療法)	ミニメド 640G/620G インスリンポンプ トランスミッタ
持続グルコースモニタ (CGM)	ガーディアンコネクト

【申請受付期間と支援額】

- 2020年7月1日(水)～2020年12月31日(木)
- ※電子メールでの受付のみとなります。2020年12月31日(木)23時59分までに受信した申込み分が有効です。
- メトロニック製品 ***を用いた各対象治療にかかる弊社が指定する保険点数の医療費自己負担額相当(最大6ヶ月分の支援)

【申請方法等のご案内】

支援対象者は、申請方法等のご案内(要綱)を以下まで電子メールにてご請求ください。
メトロニック新型コロナウイルス感染症特別支援係: rs.japandibcovid19relief@medtronic.com
メール送信の翌営業日から起算し3営業日(土日祝除く)以内に、「メトロニック新型コロナウイルス感染症特別支援要綱」を電子メールにてお送りいたします。※要綱のご請求の受付は、2020年12月15日(火)で終了いたします。

【お問い合わせ先】

メトロニック新型コロナウイルス感染症特別支援係: rs.japandibcovid19relief@medtronic.com
※その他の連絡先では、本件について受け付けておりません。

1. Pickup JC, et al. Diabetic Medicine, 2008;25, 765-774
2. Bergenstal RM, et al. N Engl J Med 2010; 363:311-320
3. Pickup JC, et al. BMJ 2011;343, d3805
4. 日本糖尿病学会“新型コロナウイルス(COVID-19)への対応について(Q&A)
http://www.jds.or.jp/modules/important/index.php?content_id=137
5. American Diabetes association “Diabetes and Coronavirus” <https://www.diabetes.org/coronavirus-covid-19>

*インスリンポンプ療法 (CSII 療法)

インスリンポンプ療法では、血糖を正常に保つために分泌されている少量のインスリン(基礎インスリン)を24時間連続的に注入し、さらに食事にあわせて必要なインスリン(追加インスリン)をボタン操作で注入することが可能です。インスリンポンプ療法は、血糖コントロールに有用で、さらに1日の注射回数を減らすことができます。またインスリンポンプは携帯することが可能で、スポーツ時や旅行などさまざまな趣味やライフスタイルに適応できると考えられます。

**リアルタイムCGM機能搭載インスリンポンプ療法 (SAP療法)

SAP (Sensor Augmented Pump) 療法とは、リアルタイムCGM機能を搭載したインスリンポンプ療法です。CGMはContinuous Glucose Monitoring (持続グルコースモニタ)の略称で、専用のセンサを装着し、皮下間質液中のグルコース値を連続的に記録してその変動を見ることにより、血糖コントロールの指標となることが期待されます。これにより、(血糖自己測定によって確認した後に)適切に

介入することで、患者さんの血糖値が目標血糖範囲内に留まる時間を延ばすことが期待されています。SAP療法では、インスリンポンプとともにCGMを装着しグルコース値を常にインスリンポンプ画面に表示することが可能です。

***持続グルコースモニタ (CGM: Continuous Glucose Monitoring)

CGMを使用するには、小型のセンサを腹部などの皮下に挿入します。小型の測定器をセンサに接続し、間質液中のグルコース濃度を測定し、その測定値は、モバイル機器などへ5分ごとに送信されます。CGMは定期的な血糖自己測定では見逃される恐れのある高血糖と低血糖の検出を補助し、血糖の状況をより全体的に把握することが期待されています。メドトロニックの持続グルコースモニタでは、スマートフォンなどのモバイル機器を利用した皮下間質液中グルコース値の変動確認に加え、予測アラートなどの通知機能により、低血糖や高血糖に至る可能性がある場合に、患者さんに音やバイブレーションで知らせることで、いち早くこれらの事象に患者さん自身が対応できることが期待されます。また、SMSテキストメッセージによるアラート通知が可能で、患者さん本人だけでなくご家族や医療従事者も、携帯電話を通じて、予測アラート通知を受け取ることができます。

【メドトロニックについて】

Medtronic plc (www.medtronic.com) は、アイルランドのダブリンに本社があり、世界中の人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばすことを目指した医療技術、サービス、ソリューションを提供するグローバルリーダーです。全世界で 9 万人を超える従業員を擁し、約 150 カ国の医師の方々や病院、そして患者さんに貢献しています。世界中のパートナーの皆様と力を合わせて、さらなる医療の発展に取り組んでいます。

【日本メドトロニック株式会社 (Medtronic Japan Co., Ltd.) について】

日本メドトロニックは 1975 年の設立以来 40 年以上にわたり、生体工学技術を応用し、様々な疾患をお持ちの方々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器を通して人類の福祉に貢献することを目指しています。メドトロニックが提供する先端医療技術は、心臓疾患をはじめ、パーキンソン病、糖尿病、脊椎疾患、脳疾患、慢性的な痛みなどを広くカバーしています。

Web サイト: www.medtronic.co.jp

販売名: パラダイム インスリンポンプ 医療機器承認番号: 21700BZY00314000

販売名: メドトロニック ミニメド 600 シリーズ 医療機器承認番号: 22500BZX00369000

販売名: メドトロニック ガーディアン コネクト 医療機器承認番号: 22900BZX00321000